

日本学生オリエンテーリング連盟

2002年度第2回日本学生オリエンテーリング連盟幹事会議事録

日本学生オリエンテーリング連盟 広報部

日時：2002年10月5日(土) 15:00～

場所：サウンドロッジ伊吹

出席者：

現幹事

氏名	役職	大学と学年	出席
米本 路憲	日本学連幹事長	東北大学 4年	×
石関 圭志	日本学連副幹事長	千葉大学 3年	
姫野 祐子	北東地区代表幹事	東北大学 3年	
天兒 英二	北信越地区代表幹事	新潟大学 3年	
久野 雄介	関東地区代表幹事	東京大学 3年	
内藤 愉孝	東海地区代表幹事	静岡大学 3年	
上田 隆之	関西地区代表幹事	大阪市立大学 3年	
鈴木 正史	中九四地区代表幹事	山口大学 3年	
浜端 紀行	事務局長	東京大学 3年	
太田 雄一郎	事業部長	名古屋大学 3年	
山田 雄一郎	会計	早稲田大学 4年	
岡本 健一	広報部長	京都大学 3年	
吉田建典	会計監査	金沢大学 3年	
未定	会計監査	-	-

理事

氏名	役職	出席
上田 泰正	全体統括・スポンサー企業・JOA	×
大井 和之	テレインコントロールワーキンググループ	×
大滝 民己	組織改革、学連会計、学連事務局等運営助言	×
加賀屋 博文	技術委員会	×
木村 佳司	インカレロング	×
土方 隆	インカレミドル・リレー、理事会会計	×
広江 淳良	JOA、学連会計	

その他

山川(副会長) 西脇(技術委員会)

## 1. 自己紹介

## 2. JOA 正会員加入について

JOA 側としては、日本学連の下部組織化について前向きに考えている。しかし、それを行うためには、定款を変える必要があり、その定款を変えるためには、各都道府県協会の意向や、文部科学省の承認などが絡んでなかなか前に進む事が出来ていないのが現状である。JOA に対してこちら側がどういったことを求めているのかを、具体的にまとめて、行動を起こせば、何らかの前進が期待できる。

日本学連を JOA の下部組織化にする事のメリットは、

- ・ 学連の社会的信頼度の向上。
- ・ JOA 主催行事や、社会人クラブ、学生サークルの主催行事等のスケジュール管理を統括的に行う事が出来る。

などが挙げられる。

その一方でデメリットとしては、

- ・ 下部組織化により学連の活動が制限されてしまう可能性があること
- ・ 入会金、年会費などの問題、

などである。交渉していく必要性あり。

いずれにせよ、学連側としても、JOA の下部組織化について、具体的に話し合っていく方向性で一致した。これからすべき事は、具体的な交渉をしていくためにワーキンググループを作っていくことである。

## 3. 学連行事のあり方

地域クラブと学生との、意思疎通、交流を深めていく必要あり。学連行事と地域クラブ主催行事等が重ならないよう、日程調整をするためのスケジュール表を作っていく必要がある。

しかし関東では、加盟校数、地域クラブの数が多いため、なかなかスケジュール合わせをしていく事は困難である。 渉外 ML をうまく活用していく。

## 4. 新歓活動問題

今年度集めたアンケート、昨年度集めたマニュアル集、及び幹事長執筆の「新歓活動ガイドライン」をまとめて配布する

今年度中にまとめて、3月の総会で渡したい。

## 5. インカレガイドについて

エリート選手、シード選手が確定次第、各地区学連がエリート選手に原稿依頼（細かく言えば各校の渉外ですが）、その後事業部長が、収集・編集をし、印刷・製本は関東学連で行う。  
「内容」

- ・ シード選手紹介、エリート選手紹介
- ・ 学校紹介
- ・ 各地区セレクションコース図
- ・ 運営サイトからの情報・エピソードなど
- ・ 講習会案内
- ・ 観光ガイド・・・？
- ・

#### 6. 「いぶき」の改革について

幹事長による巻頭言、及び各幹事による近況報告をつける。今年度はあと3回、「いぶき」が発行されるので、人数を3等分し、各幹事、最低1回は必ず書くようにする。

次回、ICS 後の「いぶき」は、米本（幹事長）、石関（副幹事長）、山田（会計）、久野（関東）の4人が執筆する予定。

特集として、ICS 入賞者インタビュー、ユニバ - 代表選手による報告など。

#### 7. JOA 新規則集について

幹事会前の ML 上のやり取りでは、日本学連で購入し、全加盟校、準加盟校に配布する予定でしたが、話し合いにより、各地区学連単位で購入してもらうことになった。各地区学連総会などで、購入を促す。

#### 8. 事務局関連問題

事務局が機能していないと危惧されていたが、事務局員の人数が足りないというわけではない。ただ、事務局の構成員である東大が長期休暇中（及び地函調査）などで、事務局に来られない場合が問題である。そこで以下のことを行っていく必要がある。

常駐してくださる方と事務局員との間で、仕事の割り振りを決める

ルール作りを行う。（仕事マニュアル文書作成）

それが決まったら、事務局長は ML に流して、理事、幹事等に報告する。

#### 9. ICS 選手権出場枠削減について

技術委員会に意見を求めていく。

#### 10. 日本学連総会について

関西学連規約改正についてを付け加える

#### 11. 大会後援申請

京都大学大会、早大 OC 大会 承認

筑波大大会、インターハイ 仮承認

筑波大大会の後援申請が承認されなかったは、未記入欄があったためであり、以後このようなことが無いよう注意を促し、今回の書式を訂正して、事務局に届けられた時点で承認という形にする。)

## 12. 理事会報告

- ・ 事務局大掃除
- ・ ICS シード選手決定
- ・ 来年度インカレ準備など

## 13. 幹事会報告

2002、2003 年度インカレ貸付金の承認

## 14. 地区学連活動報告

### 【北東学連】

8/10～13	北東学連合宿、北東インカレ、第1回北東学連総会
8/17	北大会
9/1	女子 ICS セレクション(第2戦)
9/28	青葉の森大会
9/29	東北大会
10/20	IC セレクション第2戦(筑波大学大会)
12/1	IC セレクション第3戦 * 地図講習会を開く

### 【北信越学連】

8/30～9/1	北信越学連合宿
10/6	インカレ個人戦セレクション第1戦(京大会)
10/20	インカレ個人戦セレクション第2戦(筑波大会)

### 【関東学連】

6/23	インカレショート関東地区代表選手選考会
6/29	第3回関東学連総会
7/13	第4回関東学連総会
8/226	関東学連ソフトボール大会
9/7	第5回関東学連総会
9/29	インカレプレセレクション兼新人戦
10/27	第6回関東学連総会
12/2	インカレクラシック本セレクション

### 【東海学連】

6/30	インカレショートセレクション(宮刈峠)
8/31～9/1	東海学連夏合宿、第1回東海学連総会
10/6	インカレクラシックセレクション第1戦(京都大学大会)
12/25～27	東海学連冬合宿、第2回東海学連総会
12/27	名静戦(東海学連冬合宿の一部)
【関西学連】	
7/7	ICS セレ(ガリバーの森)
7/14	近畿 OL 連絡会
7/28	第2回関西学連総会
9/7～8	関西学連合宿(滋賀)
9/28	第3回関西学連総会
10/13	第2回定例戦
10/19	第4回関西学連総会
11/17	第3回定例戦兼新人戦(山紫水明東山)
【中九四学連】	
9/15	インカレショートセレクション(北九州)
10/27	天皇杯
12月上旬	インカレクラシックセレクション

## 15. 各委員会報告

技術委員会：西脇正展

### <活動報告>

2002年9月14日～15日 日本学連合宿@菅平(参加者34人)

愛知インカレコントローラ推薦(野中俊樹)

インカレ(暗黙の)了解事項整理中(コントローラ向け)

インカレショートシード推薦

ユニバー引率お手伝い?(加賀屋)

### <活動予定>

#### ・学連合宿

第2回関西(時期未定)

第3回関東(1月4～5日予定)

第4回関東学連リレー前(2月初旬予定)

#### ・講習会

規則関係(時期未定)

ウエスタンカップ前(12/8) or 千葉市昭和の森大会前(1/12)

地図調査(12月頃?)

・その他

ユニバー参加者を技術委員会へ積極登用予定

16. その他

17. 次回幹事会の日程について

1月11日(土) 千葉市昭和の森大会の前日

以上